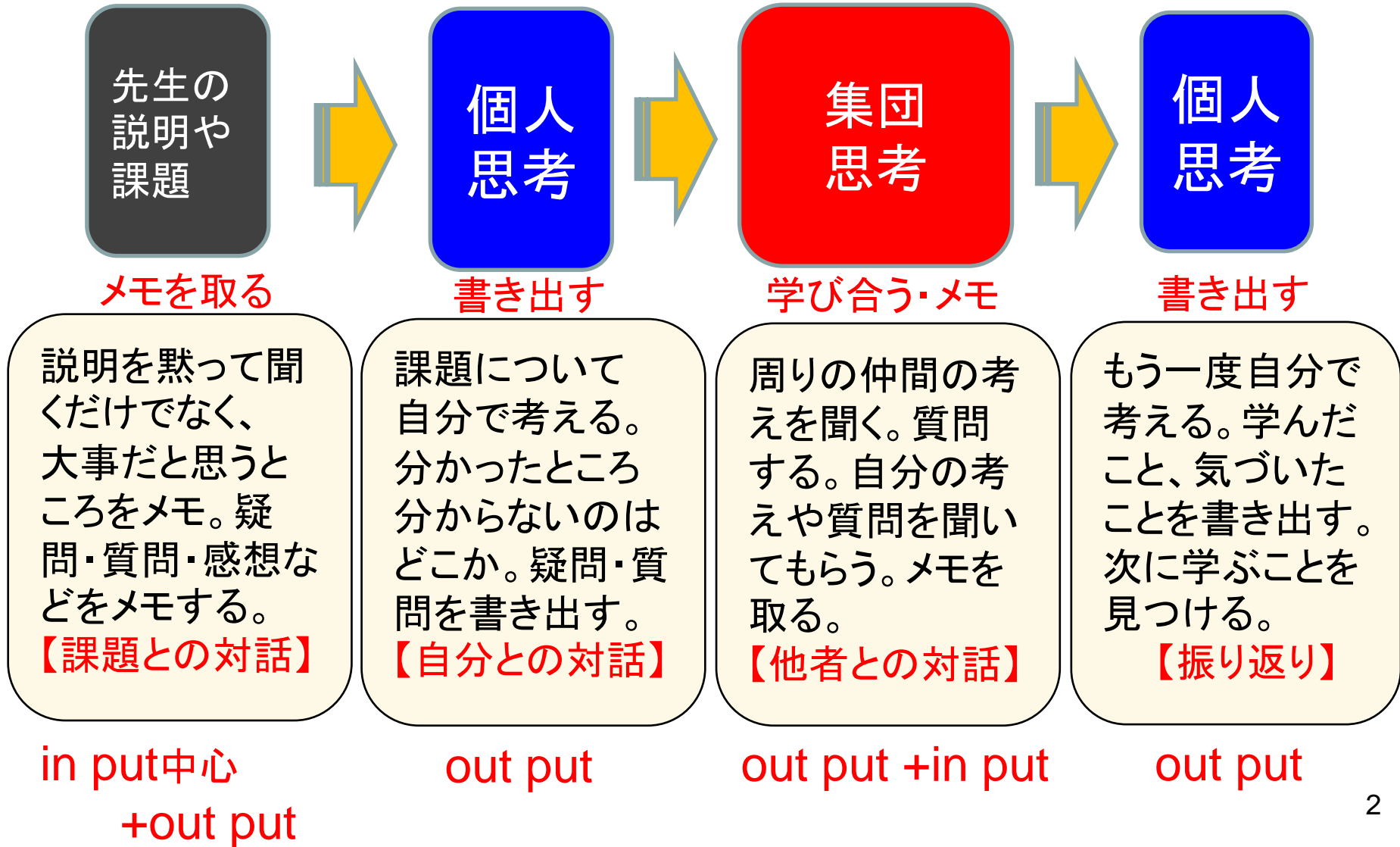


キャリアデザイン I

今日の学修課題

キャリアアンカー理論から
保育者となるための自分のキャリアを
デザインするヒントを得る

はじめに 学力がつく授業の受け方のコツ



キャリアデザイン I

いきなりですが、質問です!

ところで、「キャリア」って何?と聞かれたら、何と答えますか。

「キャリア教育」ということばも聞いていると思いますので、それをヒントに考えてみてください。

ビデオを止めて、1分間、ノートにメモしてください。

キャリアということばの定義

キャリア (career) とは？

働くこと、職業、経歴、人生...人それぞれ、様々な解釈.....

※厚生労働省

「キャリア」とは、過去から将来の長期にわたる職務経験やこれに伴う計画的な能力開発の連鎖を指すもの。「職業生涯」や「職務経歴」などと訳される。

※文部科学省

「人が生涯にわたって遂行する様々な立場や役割の連鎖及びその過程における自己と働くこととの関係付けや価値付けの累積」



① 人生という「長いスパン」で考えるもの

② 「点」ではなく「連続するプロセス」



人生全体
人生の生き方

キャリアデザインとは

自分の人生そのものをデザイン
していくこと。(目的や目標を決める)

人生には様々な役割がありますが、

中心的な役割は**働くということ**

(ここではキャリアを**仕事経験**としましょう。)

※自分の職種を決めたり、仕事の経験を積んでいったりするときに大切な視点が**3つ**あります。

質問

みなさんは自分が保育者になりたいと決めた理由は何ですか？

エドガー H. シャイン「キャリア・アンカー理論」

キャリアを選択する場合の基本的な視点

1. やりたいこと 希望・目標
2. できること 資質・能力
3. やるべきこと 価値・意味

この3つの視点のバランスが大切



Edgar Henry Schein 1928年～

アメリカ合衆国の心理学者。組織開発、キャリア開発、組織文化の分野で支援や補助を提供する専門職の発展にも貢献。

＜キャリアアンカーの3つの要素＞

① 動機と欲求 (will)

やりたいこと、望むこと、望まないことは何か

② 才能と能力 (can)

できること、得意なことや強み、弱みは何か

③ 態度と価値観 (must)

やるべきこと、自分の人生や社会で何が大事か

キャリアデザインは①②③の
どこからスタートしても良い。

「こんな保育者になりたいという目標から・・・」

「子どもが好きという資質・能力から・・・」

「保育の仕事はとても大切だと思うから・・・」

ひとつあれば大丈夫。資質・能力も努力次第でいくらでも伸ばせられます。最終的には3つが総合されて、力ある保育者になることができます。

② 努力

能力開発 能力

何が得意か

Can: 何が好きですか。
何が得意ですか。
何が出来ますか。

③ 人生観

あり方
使命

なんのため

価値

何に価値
を感じるか

夢

何をやり
たいのか

① 目標

Will: どんな保育者になりたいですか。そのために、これから、保育者としてどのような力を付けたいですか。

Must: 保育者として働くことは自分の人生や社会ではどんな価値があると思いますか。自分らしい人生を生きるには？

ユマニテク短期大学の人間能力観

非認知 + 認知 = 人間の「総合力」

Humanite
豊かな人間性

Technique
確かな技術

課題発

記憶力

主体的・対話的で深い学びの実現
(協同的なアクティブラーニング)

非認知スキル

(数値では測れない人間力)

認知スキル

(数値では測れる能力)